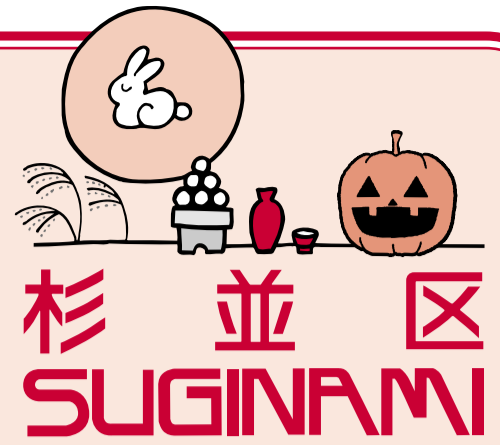


ごみパックン 第3号

平成17年9月20日
 杉並区の清掃情報紙
 編集・発行 杉並区環境清掃部清掃管理課
 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1
 TEL 3312-2111(代表)
 年6回(奇数月20日)発行

ごみパックンは区役所、区民事務所、図書館等でも配付しています。
 また、区ホームページからも取り出すことができます。



平成16年度の

ごみ収集量・資源回収量がまとまりました。

1 ごみ収集量

単位トン

種別	15年度	16年度	増減	対前年度比
可燃	102,694	98,866	-3,828	-3.7%
不燃	26,312	26,320	8	0.0%
粗大	3,581	3,482	-99	-2.8%
計	132,587	128,668	-3,919	-3.0%

平成16年度のごみ量は、可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみを合わせて、約128,600トンでした。これは、平成15年度と比較して約3,900トン、3.0%の減少です。

2 資源回収量(区回収分と集団回収や店頭回収などの合計)

*集団回収とは町会・PTAなどで自主的に行っている資源回収です。

単位トン

品目	15年度	16年度	増減	対前年度比
古紙	24,080	23,776	-304	-1.3%
びん	4,907	4,791	-116	-2.4%
缶	2,045	2,019	-26	-1.3%
ペットボトル	607	679	72	11.9%
古布	202	195	-7	-3.5%
計	31,841	31,460	-381	-1.2%

*廃プラスチック分別収集モデル事業分と、ペットボトル集積所回収モデル事業分は除く。

平成16年度の資源回収量は、平成15年度と比較して約380トン、1.2%の減少です。回収量のうち、集団回収による回収量は、4,661トンで、回収量全体の14.8%を占めています。

ごみ収集量は対前年度比で3.0%減少し、はじめて13万トンを割りました。

今後とも皆様にご協力いただきたいこと

- ごみそのものの発生を抑制する
 - ・ごみになりやすいものは買わないようにする
 - ・残菜が出ないような調理の工夫をする
 - ・買い物の際はマイバッグを持参する
 - ・過剰な包装は断る
 - ・物を大切に、できるだけ長く使う など
- ものを繰り返し使ったり、繰り返し使えるものを購入する
 - ・シャンプーなどは詰替え用商品を購入し、容器を繰り返し使う
 - ・メモ用紙には、広告やチラシなどの裏面を使う
 - ・フリーマーケットやリサイクルショップを利用する など
- 排出する際は「ごみ」ではなく、可能な限り「資源」として出す
 - ・可燃ごみや不燃ごみの中には、まだまだ紙類やびん・缶などリサイクルできるものがあります。何が資源になるかを再確認し、ごみを正しく分別することが重要です。

カラス被害を防ぐには、容器出しが有効です!!

カラス被害を少しでも防ぐためには、次のような方法が有効です。皆さんで協力し合ってカラス被害を防ぎ、きれいなまちをつくりましょう!!

1 ごみ容器に入れて出す

ごみ収集後の容器の引き取りが課題ですが、カラスに荒らされることなく、まちの美観や衛生面でも非常に効果的です。



2 生ごみは新聞紙等に包み、ごみ袋の中心に入れる

カラスは視覚でエサを探すとされています。生ごみを新聞紙等で包み、さらにごみ袋の中心に入れることで、効果があります。

3 カラスネットを使い、ごみ袋の山を包み込む

学習したカラスは、カラスネットの端を持ち上げ、すき間からごみ袋を引き出します。したがって、ごみ袋の山を包み込むようにカラスネットの端をごみ袋の下まで包み込むと効果的です。また、カラスネットの端におもしを付ける方法も効果があります。

資源は集団回収をお勧めします!!

びん・缶・古紙の資源は、区が集積所から回収している「資源の日」以外にも、酒店にビールびんを引き取ってもらう回収、販売者が自動販売機の脇にボックスを設置して行う空き缶回収、新聞販売店が行う古新聞回収など、様々な回収方法があります。

集団回収は、町会・自治会、子ども会や学校のPTA、マンションや宅宅など、地域の皆様が、自主的に集めた資源を直接業者に回収してもらう方法です。

回収日、回収する品目、回収業者などは、ご相談のうえ、皆様に決めていただきます。最初はちょっと手間がかかりますが、地域コミュニティが生まれ、活動を通じて循環型社会形成の一翼を担えます。

区では、集団回収への支援として、回収量に応じて報奨金を支給します。この報奨金は団体の活動資金等に充てることができます。

10世帯から団体登録できます。また、すでに登録している団体もご紹介しています。ご相談や資料請求等お気軽にお問い合わせください。



清掃管理課リサイクル推進係
 NPO法人すぎなみ環境ネットワーク 5347-2255

回																			
覧																			



古紙配合率100%、白色度70%再生紙と大豆油インキを使用しています。

マイバッグ 作ったよ



7月23日女子美術大学で、親子マイバッグ製作教室が行われ、「自分だけのマイバッグ」を作りました。ミシンをあまり使ったことがない人も女子美術大学の学生さんなどが指導にあたり、それぞれが素敵なマイバッグを完成させました。

施設めぐりで 目がテン

TOPICS

7月26日杉並中継所と江東区の中央防波堤埋立処分場の施設めぐりが行われました。当日は区民の方30名が杉並区で排出される不燃ごみのゆくえを追いながら、施設を見学しましたが、あまりのごみの多さに驚いている様子でした。



七夕まつりに イレンジャー現る!!



8月5日阿佐谷パールセンターで行われた七夕まつりに、杉並戦隊イレンジャーが現れました。区民の方々にマイバッグを持参して買い物をしていただき、子どもたちにもマイバッグを持つ習慣を身につけてもらおうと呼びかけをしました。

すぎなみ環境賞

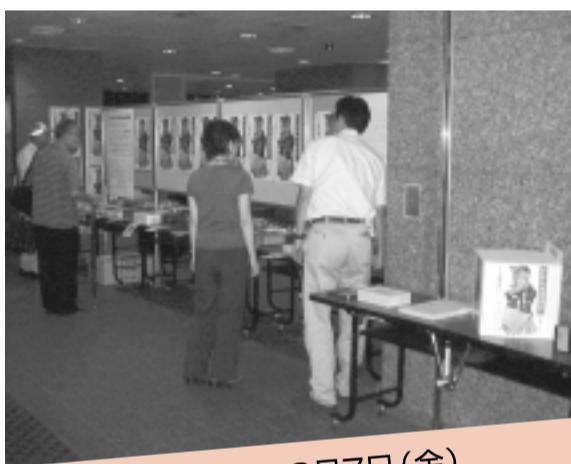
※すぎなみ環境賞とは昨年制定した賞で環境に配慮した行動の一層の普及を図るため、ごみ減量のための過剰包装抑制をテーマとし、個人・団体等を表彰しています。

区民投票を お願いします!!

10月15日(土)・16日(日)に開催する、すぎなみ環境賞の表彰に先立ち、環境に配慮した商品や環境配慮が乏しい商品等を展示し、区民の皆様にご投票していただけます。

右の日程で行いますので、候補商品をご覧ください投票してください。

投票結果は、すぎなみ環境賞選考委員会に報告し、表彰者決定の資料とさせていただきます。



【日 時】9月26日(月)～10月7日(金)
午前9時～午後5時(区役所閉庁日を除く)
【場 所】杉並区役所西棟1階ロビー

シリーズ

3Rのすすめ ③

※3Rとはリデュース(廃棄物の発生抑制)・リユース(再利用)・リサイクル(再資源化)の略称です。

10月は3R(リデュース・リユース・リサイクル)推進月間です。全国で様々なキャンペーンが展開されます。

特に10月5日(水)の「レジ袋NOデー」には各販売店等でも様々な取り組みが行われます。

杉並区におけるレジ袋の辞退率は約3割をこえ、他の自治体に比べて高い評価を得ています。

すぎなみエコシール事業加盟店ではレジ袋を断ると、ポイントシールがもらえ、25枚集めると100円相当の買い物券として、利用できます。

今後もレジ袋を減らすためにマイバッグを持参する等、皆様のご協力をお願いします。



- 日 時● 10月15日(土)～10月16日(日) 午前10時～午後4時
- 場 所● 高井戸地域区民センター及びセンター前ひろば(高井戸東3-7-5)

環境博覧会すぎなみ

2005開催 テーマ みんなでつくる「環境世紀」

「環境先進都市すぎなみ」をめざして開催する今年の環境博覧会は、地球温暖化防止に向けた様々な取り組みや環境にやさしいエコ商品の紹介、区民の方々の手作りマイバッグの展示・コンテストなど、環境問題を考え行動するための催しのほか、楽しいイベントも盛りだくさんです。ご家族おそろいでぜひご来場ください。

主な催し

- 環境フォーラム「レジ袋も商品の仲間入り?」～レジ袋削減に向けて～
- キッズISO活動報告会
- 講演「犬と共に楽しく暮らそう」～人と環境にやさしく～
- ウルトラヒーローオリジナルショー
- 人形劇「TEPCOおはなしきゃらばん」～スサコーン物語～

共催事業

杉並清掃工場環境フェア2005(杉並清掃工場)

清掃事業や環境問題について、皆さんの理解を深めていただくため、様々な催しを行います。

16日はごみの中からこんなもの展やフリーマーケット、工場見学等を行います(15日は環境絵画展示のみ)。

第11回かんきょうアイデア展(リサイクルひろば高井戸)

身の回りにあるものを使った作品や環境を守るために役立つアイデアレポートの展示を行います。

その他、アクリルたわし作りや裂き織り体験ができます。

問 環境課環境都市推進担当